

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ネイスぷらす浦和美園校		
○保護者評価実施期間	2025年12月10日		2025年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2025年12月10日		2025年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が楽しみながら成長することができる支援を行っていること。	児童が飽きないよう、定期的に支援プログラムを変えることを欠かさず行っています。 また、来所いただく児童の組み合わせにより、細かい部分を日々変更する等の配慮や工夫も行っています。	それぞれの職員が支援に対する知識を今以上に身につけ、的確で楽しい支援が行えるよう、職員間でのケース会議なども必要に応じて行っています。
2	児童が大きな怪我をすることなく、通い続けていただくことができること。	ヒヤリハットが発生した際は、職員間で日々話し合い、安全な支援を行うことができるようにしています。 また、日々の朝礼でどのように支援を行っていくかの方向性を話し合い、職員で意思の疎通を図っています。	安全に運営することができた場合でも、職員の支援が問題なかったのか、改善すべき点がなかったのかを話し合う時間を設けます。

3	個人情報に最新の注意を払って取り扱うことができていること。	職員間で個人情報の取り扱いのルールを確認し、そのルールに基づいて業務を行うことができるよう、分担をしています。	ルール通りに業務が行われていることを職員間で確認し合い、万が一の抜けや漏れも無いよう対策します。
---	-------------------------------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時のマニュアルがご利用者様へ周知しきれていなかったこと。	契約の際にご説明をして終わりになっている部分があり、詳細なご説明を定期的に行うことが出来ていませんでした。	教室内のより分かりやすい場所へマニュアルを移動させたりマニュアルの場所がどこにあるのか、すぐに分かるように案内をしたりすることで、安心してご利用いただけるようにしていきます。
2	保育園や幼稚園等の関わりを積極的に行うことが出来ていなかったこと。	幼稚園保育園との連携が可能であることを利用者様に周知しきれていなかった。	面談の際などに、改めて関係機関連携が可能なることを、必要性をお伝えしていきます。
3	SNS等で、児童の活動している様子を皆様へ共有する頻度が少なかったこと。	活動の安全等を優先するばかりに、支援中のお子様の様子を映像や写真に収めることがあまりできていませんでした。	より詳細に、各職員の動きを確認し、SNSに載せる映像や写真をどのように確保するのか、話し合っていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ネイスぷらす浦和美園校				公表日	2026年 2月 9日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	器具を壁側に置いているので、室内環境は広く取れています。その日のご利用者様に合わせて支援内容を変更して、安全に支援を提供できるよう工夫を行っております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	特にありません。サーキットや待機場所において職員の配置人数などを工夫して安全確保に勤めております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	子どもたちに分かりやすい環境になっている、と思います。柱による死角があるが職員同士が配置等工夫して事故防止に努めています。	窓枠など角になっている部分が複数存在し、マットを置くなどの対応も行っていますが、コーナーガードを設置するなどの対応も併せて行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	毎日の清掃で綺麗に保っています。日々教室内の清掃や児童が触れる体操器具の消毒を行っております。	床のマットは清掃だけでなく、定期的に交換する等、より清潔な状態を保てるような工夫を検討していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		相談室はあるが物品が多いため安全確保に注意が必要です。

業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	終礼で行っております。それぞれが都度、管理者に相談しながら業務を行っています。支援計画の作成、更新の際は、教室職員全体で話し合いを行っています。職員間で日々振り返りや、よりよくしていくための話し合いの時間をとることが出来ています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	管理者に相談して業務改善を行っています。全体で話し合いの時間を設けて、意見交換を行うことができます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	社内社外の監査チームによる定期的な評価等を行い、業務改善に努めております。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	月初会議で機会が確保されていると感じます。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	公表されております。保護者様との面談や計画書の説明がきちんとされていると感じます。児童の特性や成長過程に合わせて支援内容を決定し、その内容を利用者様へも広く周知行っています。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	個別支援会議で意見の共有ができています。	

適切な支援の提供	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	会議等でおこなっています。個別支援会議で共有できており、会議に出席できなかったら職員は個別で確認できています。支援会議などの時間も職員間で確保しつつ、より良い支援内容を提供できるよう店舗間で共有し行っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	行っています。サービス提供記録の下にある職員共有欄で確認ができています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	提供記録などで行っています。サービス提供記録の下にある職員共有欄で確認ができています。また、終礼で行動観察の結果を共有し記録することにより確認を行っております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1		より高い支援を提供できるよう、職員で設定を行ってまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	毎週月曜日にチームで立案をしております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	毎週変えて支援を行っています。専門的支援実施に沿った内容や、年間カレンダーのテーマを確認してサーキットを組むといった工夫ができています。体操プログラムなど、週替わりで立案・実行しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせで行っています。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	朝礼で確認を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	終礼で確認を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	サービス提供記録、業務日報、業務チェックリストで記録をすることで振り返ることができています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
関係機関や保	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	相談支援事業所とのやり取りは、基本的に管理者もしくは児発管が行っています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		必要に応じて、保育園や幼稚園などに訪問を行っています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	2		こちらから、各関係機関との相互理解の重要性をこれまで以上にご利用者様にお伝えする必要があると感じています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	5		情報共有を行う準備があることをよりご利用者様へ周知する必要があると思います。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				

護者との連携		(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	3		連携は図っていますが、助言を受ける機会をより多く設けることが支援の質のさらなる向上につながると思います。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	3	一部職員が他施設の見学に行き交流することができています。	課題として感じてはおりますが、保護者様からの様々な意見をいただいているため、会社としては必要性を含めて引き続き検討していきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	フィードバックで実施支援後のフィードバックで伝えることができているほか、必要に応じて面談を行っています。活動が終了し、お迎えの際にその日に行った内容や様子等のお伝えを行っています。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	家族向けの研修機会はほとんどありませんが、専門的支援実施を行う中でご自宅内での対応に関する情報提供を行っています。	会社としても開催に向けて前向きに検討を進めております。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	フィードバックで説明を実施行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	モニタリングの段階で実施しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		会社としても開催に向けて前向きに検討を進めております。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1		提供記録や日々のフィードバック以外で皆様に知っていただく機会を設けることができるよう、職員間で検討していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	鍵がかかる場所への保管を行っています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		課題として感じているが、保護者様からの様々な意見をいただいているため、会社としては必要性を含めて引き続き検討していきます。
非営	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	定期的に行っています	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	行っています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	保護者様からいただいた情報をもとに対応しています。	

常時等の対応	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	毎月の全体会議で研修、訓練を実施し、それを基に支援しています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0		